

## 小唄 初雪（解説）

舞台が向島というのは、そこには「出会い茶屋」や今で云うラブホがあったからである。初雪はその冬に初めて降る雪か、新年に初めて降るものであるが、ここでの初雪は、そういう事態に初めてなった事に掛けているのである。

その事態とは、逢い引きしていた二人が、大雪になって人力車でもう帰れなくなった。外は寒い。だから、馴染みの宿に泊って炬燵に入り、お酒を酌み交わしているところなのである。

「山手線は大雪で止まってしまったよ。もう夜も遅いのだから、二人でホテルに泊って暖まろうよ。コンビニでお酒を買って、枕元でBGMでも流せばムード満点さ、どお？」てな感じか。

今日は朝からTVニュースで交通情報と大雪の予報を出している。さつきは小雪がちらついていたが、窓の外は、もう雨。

今夜は雪になるだろう。明朝の積雪は都心でも十センチとか。



令和五年二月十日

大中臣正比呂 記